

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
例会日 毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分
会長 鈴木和夫 幹事 山谷洋子 会報・雑誌・IT 委員長 原恵美子



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021 年～2022 年度国際ロータリー会長
シェカール・メータ

第 1791 回 2022 年 6 月 16 日 (木) 《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘
2. 合 唱 「それでこそロータリー」
3. お客様の紹介
4. 会長の時間



○今年も、今日を含めて来週、再来週で今年度は終了致します。

○連絡事項がございます。

1. 4 月 29 日に地区協議会で、秦野名水 RC がロータリー財団の寄付 100% 達成のバナーが届きました。

○「運を切り開く努力の言葉」今日は楽天の三木谷浩史さんの言葉を紹介したいと思います。

『ゼロは何倍してもゼロだが、「1」があれば改善して増やせる』

★積み重ねと飛躍は結局同じことだ

新時代は一気にひらかれるが、その前には長い地道な改善の積み重ねがあるものだ。インターネットショッピングモール楽天創業者・三木谷浩史も、改善によってイノベーション（改革）を起こした一人である。

1997 年、楽天市場が開設された時、出店はわずか 13 で、ユーザー数は 30 人足らず、月の売上は 18 万円だった。

この数字を見れば、たいていの人は絶望的になる。しかも、NTT や NEC、三井物産などがすでに同様のショッピングモールを開設し、どの企業もうまくいっていなかったのだ。ベンチャー企業・楽天の失敗は確実に思えた。

しかし、三木谷はこのほそぼそとした数字に未来を見出した。「ゼロは何倍にしてもゼロだが、1 でも 2 でも数字があれば改善してそれを増やすことが出来る」と考えたのだ。わずかでも出店や買い物をしてくれる人がいるのには、それなりの理由があるはずだ。だとすればそれを改善すれば少し増え、また次の改善をすればさらに増える可能性がある。

三木谷はこうしたアプローチを「改善モデル」と呼んでいる。たとえばマイク

ロソフトは、会社としては大きな戦略を展開する戦争型だが、製品のウィンドウズは最初はパツとせず、戦争力はおろか戦闘力も弱かった。だが、根気よく改善を重ねることでシェアを伸ばし、世界的な大ヒットにつなげていく。そんなケースは少なくない。

三木谷は楽天もそうだと考えた。「改善というのは絶対的に成長する方法なのだ」と信じ、常に改善を怠らなかった。

★スピードにこだわる改善がイノベーションになっていく

創業から1年後、楽天への出店数は100を超え、2年目の98年末に320,999年末に1800店を突破している。そして、創業10年目の2006年、年間売上は4200億円を超え、楽天グループ全体では総額一兆円を達成している。

この急成長を支えたのが改善モデルなのは意外に思えるかもしれないが、改善とは変える事であると考えれば合点がいく。

改善は問題に気づき、解決策を考え、現状を変えていくことである。失敗しても元に戻さず、もう一度改善することで解決していく。トヨタ生産方式に由来する言葉だが、今では「KAIZEN」という世界共通語になっている。

三木谷は、ずば抜けて高い目標を掲げ、かつスピードにこだわる改善で成長を加速させている。

★リーダーズ・アドバイス

改善とイノベーションは別ものと誤解している人がいるが、たとえばトヨタには日々の気づきに基づく改善と、大きな目標に向かって一気に歩を進める改善の2種類があり、後者はプリウス開発のようなイノベーションとして結実することになる。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

①2022年規定審議会 『クラブと地区に関連する重要な変更』について

【受付文書】

①中学生英語スピーチコンテスト出場者募集チラシについて

【例会変更】⇒無し

【本日の配布物】⇒無し

6. 記念日

- ・入会記念日 福原さん (6/10)
- ・会社創業記念日
- ・御結婚記念日 鈴木さん (6/18)
- ・御誕生記念日 (会員)
(配偶者)



7. スマイル報告

- 鈴木和夫さん「結婚記念日のお祝いありがとうございます。正味47年、結婚式を挙げて45年になります。奥さんを大事にしていますよ！」
- 山谷洋子さん「今年度も英語スピーチコンテストを開催します。コロナ過ですが、副賞はパサデナを考えております。大勢の中学生の参加をおまちしています。宜しくお願い致します。」
- 北村まり子さん「スマイルします。」
- 古谷スミ子さん「一年間の反省の時です。しっかり反省して次年度につなげましょう。」
- 大屋富茂さん「今年度例会も残りわずかです。補佐としての各クラブ訪問も全て終了致しました。」
- 神崎達朗さん「鈴木・山谷年度の例会もあと3回となり、ラストスリーです。名残

り惜しいです。」

○桐山晃忠さん「今年度も終わりに近づいています。次年度も頑張しましょう。」

○原郁夫さん「スマイルします。」

○原恵美子さん「先週お弁当の残りを頂きました。有難うございました。」

○原恵美子さん「今日は午後 27℃になるとのことでしたが、私は今寒いです。またまたホカロンの出番です。一年間で体調が一番悪い季節です。真夏が待ちどうしいです!!」

○東島礼美さん「今日はいっぱいおいしい空もようです。スマイルします。」

○福原美千加さん「本クラブに再入会させてもらってから 早一年!! 十分に貢献できていませんが、皆様がいつも優しく迎えて下さることに、心から感謝申し上げます。引き続き出来ることはがんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。」

○淵脇美代子さん「鹿児島さつま町から、マンゴーが届きました。1年1度の楽しみです。今朝のデザートにいただきました。この幸せにスマイルします。」

○諸星利男さん「早く梅雨開になりますように!!」

○諸星道治さん「来週で最後のスマイルとなります。心残りのないスマイルを宜しくお願い致します。」

○山本裕宣さん「スマイルします。」

合計 47,000円

8. 出席報告

○会員数 15名、○会員義務 15名、○出席数 15名、○出席率 100%

9. 地区委員会報告

10. 委員会及びその他の報告

○親睦委員会 原郁夫委員長



今年度納会 6月30日、チャイナガーデンで行います。
ほぼ全員の出席です。今日で締め切ります。

○国際奉仕委員会 諸星道治委員長
外国コインについて

明日のタウンニュースに掲載されます。



11. クラブ協議会 1年間の活動報告

○職業奉仕委員会 山本裕宣委員長

- ・今年度はコロナの関係で、活動が出来ませんでした。来年も職業奉仕委員会ですので、今年度できなかったことを来年度は是非行いたいと思います。

○社会奉仕委員会 東島礼美委員長

- ・今年度、たばこ祭り等中止になりまして、なかなか思ったようにできなかったですが、早朝座禅会、大日堂の植樹がコロナの合間を縫いまして実現しました。良かったなと思いました。今後も植えた紅葉等見て頂く機会が作れたらなと思っていますので、宜しくお願い致します。有難うございました。

○国際奉仕委員会 諸星道治委員長

- ・方針として、国際間の理解を深め、交流の促進に努める。
コロナの関係でなかなか、国際間の交流は出来ませんでした。
- ・活動内容なので、ポケットクの寄贈。
実現できたと思います。青少年奉仕と一緒に出来たと思います。
- ・外国コイン事業の整備について
1年間 280,000円集まりまして、ユニセフに寄付致しました。
- ・外国籍市民の支援となるような事業
教育委員会の外国籍の小学校入学の子どもに、教育に必要な物を送るという事で支援を致しました。

・予算はほぼ使いましたので、良かったと思います。

○青少年奉仕委員会 原恵美子委員長

- ・12月に市内4園に絵本を贈呈しました。(継続事業)
- ・残念だった事業で、補助金を頂いた、二宮の心泉学園のテーブルマナー教室を企画致しましたが、コロナの影響大という事で中止になりました。
- ・その代わりに、心泉学園にコピーボードを贈呈することが出来ました。
- ・少年野球に助成金をお贈りしております。

○ロータリー財団委員会 原郁夫委員長

- ・当名水ロータリークラブにおいては、財団・米山に関しては、皆さんの協力がありまして、今年度も100%達成したという事で地区協の時にバナーを頂いております。

○米山記念奨学委員会 諸星利男委員長

- ・方針としてロータリーの理念である国際間の相互理解や国際親善をより強固にするための一環とし、海外からの留学生及び派遣される留学生らを精神的及び物理的に支援する。
本年度は特に物理的の支援に関しては、申し上げる結果はありませんが、精神的には常にサポートする精神で活動し会員の皆様に応えて頂いたと思っております。
- ・米山寄付は普通寄付・特別寄付合わせて100%の実績になっております。

○会場監督 桐山晃忠さん

- ・方針として
 1. 例会を楽しく、そして秩序正しく進行する様にし、品位のある例会としたい。(おおむね良好であったと思います。皆様のご協力誠にありがとうございました。)
 2. 訪問者並びに会員との親睦をより深める例会にしたい。(順調に納めることが出来たと思います。)
- ・活動内容につきましては、おおむね良好であったと思います。

○クラブ戦略計画委員会 神崎達朗委員長

- ・会員数を大幅に減らしたというショックと言いますか、物事が考えられない状況が続きました。
- ・方針としまして、中、長期の未来図を描く事、クラブの理念を確立する事(なかなか進みませんでした。)
- ・活動内容としましては、定期的に委員会を開催する。(クラブフォーラムでは、皆さんにクラブの良い所、悪い所を書き出して頂きました。)
- ・なかなか思うようにいきませんでした。

○クラブ研修委員会 神崎達朗委員長

- ・大きな目的は、新しく入会された方にクラブの現況、クラブでどのような事をやっているのか、クラブ会費、寄付などについて説明するという事です。
- ・今年は福原美千加さんが入会されましたが、再入会という事で詳しく説明する必要はありませんでした。

○会計 北村まり子委員長

- ・会長・幹事の手助けを頂いて、皆様のご協力感謝しております。

